

**C-1 指導案 (単元計画)**

指導計画・評価計画 (総時数 8 時間)

次	ねらい	主な学習活動	評 価 規 準			
			コミュニケーションへの関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
一次	have you ever been to ~?の文を理解・運用する。 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>have you ever been の文の対話を聞き、グループでのゲームで文型練習をする。</li> <li>skit を作りペアで発表する。</li> </ul>	「～へ行ったことがある」という文型を使っての対話活動に意欲的に取り組んでいる。	have you ever been to を使って対話練習や skit を作り、発表できる。		
2時間	本文の内容について Mr.Brown が何からのような知識を得たのか理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>oral Introduction を聞き、Reading でさらに内容を読み取る。</li> <li>本文を見ないで読めるように努力する。</li> <li>ワークシートで T or F、Q &amp; A などに取り組み理解を深める。</li> </ul>			Mr.Brown が京都へ何回行ったことがあるか。何でそれを知ったのかについて理解できる。	現在完了形の文の意味や構造を理解できる。
二次	It is ~ for ~ to の仮主語の文型を理解・運用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>インタビューゲームで、It is ~ for ~ to の対話をする。</li> </ul>	It is ~ for ~ to の文を使っての対話活動に意欲的に取り組もうとしている。	It is ~ for ~ to の仮主語の文型を使って対話練習や skit の発表ができる。		
2時間	ウェブにあるプロジェクトについて知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>oral Introduction を聞き、Reading でさらに内容を読み取る。</li> <li>ワークシートで T or F、Q &amp; A などに取り組み理解を深める。</li> </ul>			ウェブにある生徒向けプロジェクトはどんなものがあるのか、ゆきや武志がどう思っているか理解できる。	It is ~ for ~ to の仮主語の文の意味や構造を理解・運用できる。
三次	how to+動詞の原形の文型を理解運用できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>how to+動詞の原形の文を使って互いに～の仕方を知っているかなど聞き合う。</li> <li>ペアで協力して skit を作る。</li> </ul>	「～の仕方」という文型を使っての対話活動に意欲的に取り組もうとしている。	SV+how to の文型を使って対話や skit の発表ができる。		
2時間		<ul style="list-style-type: none"> <li>oral Introduction を聞き、Reading でさらに内容を読み取る。</li> <li>ワークシートで T or F、Q &amp; A などに取り組み理解を深める。</li> </ul>			KID ACT への入り方を知り、その中で何が書いてあるのかを理解できる。	SV+how to の文の意味や構造が理解・運用できる。
四次	Let's Practice Let's Communicate	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習とまとめ</li> <li>Listening Task</li> <li>Speaking Task で、学校について答える。</li> <li>Writing Task で実際に学校の紹介文を書く。</li> <li>発表する</li> </ul>	学校紹介文作りに意欲的に取り組もうとしている。	5文以上でまとまりのある文を書ける。発表ができる。	既習の文を含む英文を聞いて理解できる。	既習の文の意味や構造について理解し、適切に使用できる。
2時間						